



RAZER LANCEHEAD TOURNAMENT EDITION

マスターガイド

Razer Lancehead Tournament Edition は、左利き・右利き両方のゲーマー向けに設計された、まったく新しい両手利き用のフォームファクターです。世界最先端のゲーミングオプティカルセンサーと Razer™ メカニカルマウススイッチを搭載し、かつてない性能と耐久性を実現。Razer Synapse 3 で動かすハイブリッドメモリストレージと組み合わせることで、いつでもお気に入りのプロファイルを利用できます。

目次

1.パッケージ内容 / システム要件	3
2.ユーザー登録/テクニカルサポート	4
3.技術的な仕様.....	5
4.各部の説明.....	6
5.RAZER LANCEHEAD TOURNAMENT EDITION 用 RAZER SYNAPSE 3/ RAZER SYNAPSE のインストール	1
6.RAZER LANCEHEAD TOURNAMENT EDITION の設定方法.....	2
7.使用上の注意とメンテナンス.....	23
8.法的権利.....	25

1.パッケージ内容 / システム要件

パッケージ内容

- Razer Lancehead Tournament Edition ゲーミングマウス
- 重要な製品情報ガイド

システム要件

製品要件

- 空き USB ポートを装備した Windows PC または Mac

RAZER SYNAPSE 3 動作要件

- Windows® 7 以降
- インターネット接続
- ハードディスク空き容量 500 MB

RAZER SYNAPSE 動作要件

- Windows® 7 / OS X (10.9 以降)
- インターネット接続
- ハードディスク空き容量 100 MB

2.ユーザー登録/テクニカルサポート

ユーザー登録

ウェブサイト (razer-id.razerzone.com/warranty) 上で Razer ID を使ってご購入の製品を登録すると、同製品の保証の状態に関するリアルタイムの情報を取得できます。

まだ登録して Razer ID を入手していない場合は、razerzone.com/razer-id で登録することで Razer のさまざまなメリットをご利用いただけます。



製品のシリアル番号がこちらに表示されています。

テクニカルサポート

登録によるメリット:

- 2年間のメーカー限定保証
- 無料オンラインテクニカルサポート (razersupport.com)

3.技術的な仕様

技術的な仕様

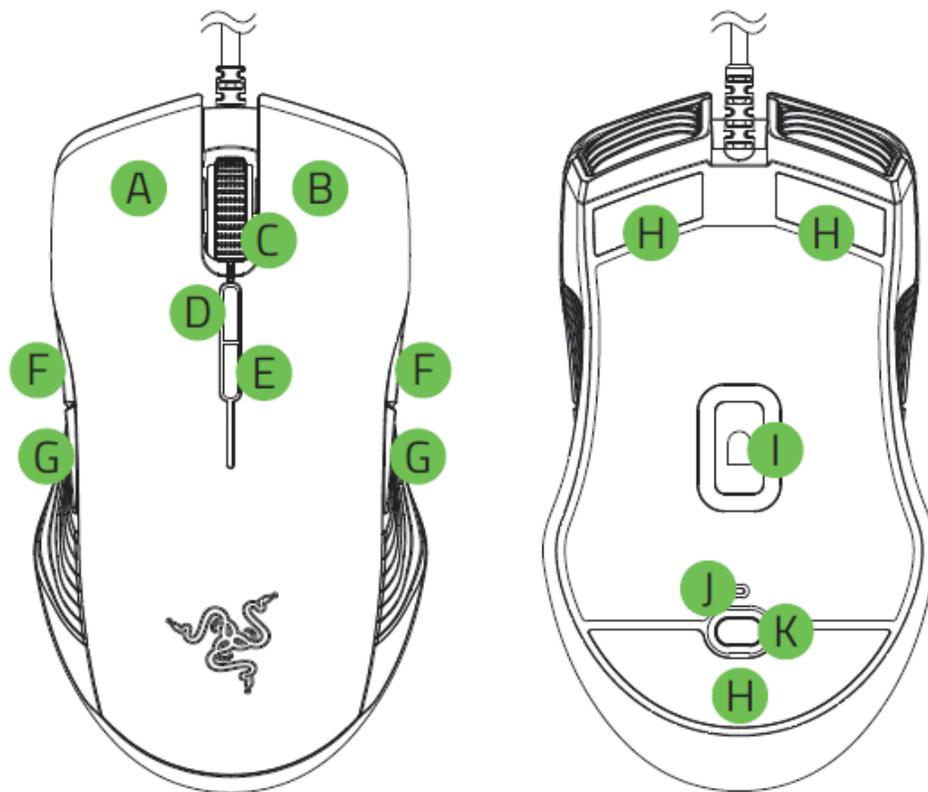
- 16,000 DPI の 5G 高解像度オプティカルセンサー
- 最大 450 インチ/秒の対スピード性能 / 50 G の加速度
- クイック感度調整機能
- Razer™ メカニカルマウススイッチ
- ゲーミンググレード タクタイル型スクロール ホイール
- 左右持ち対応のデザイン+ラバー製サイドグリップ
- 1,680万色全色のカラーオプションを備えた Razer Chroma™ ライティング
- デバイス間での色同期
- 個々に設定可能な 9 つの Hyperresponse ボタン
- 最大1,000Hz のウルトラポーリング
- Razer Synapse 3 対応
- 2.1 m / 7 ft 編組ファイバーケーブル

サイズおよび重量(概算)

- 長さ: 126 mm
- 幅: 71 mm
- 高さ: 38 mm
- 重量: 104 g

*ケーブルを除く

4.各部の説明



A. 左マウスボタン

B. 右マウスボタン

C. スクロールホイール

D. DPI ステージアップ

E. DPI ステージダウン

F. マウスボタン 5

G. マウスボタン 4

H. Ultraslick マウスソール

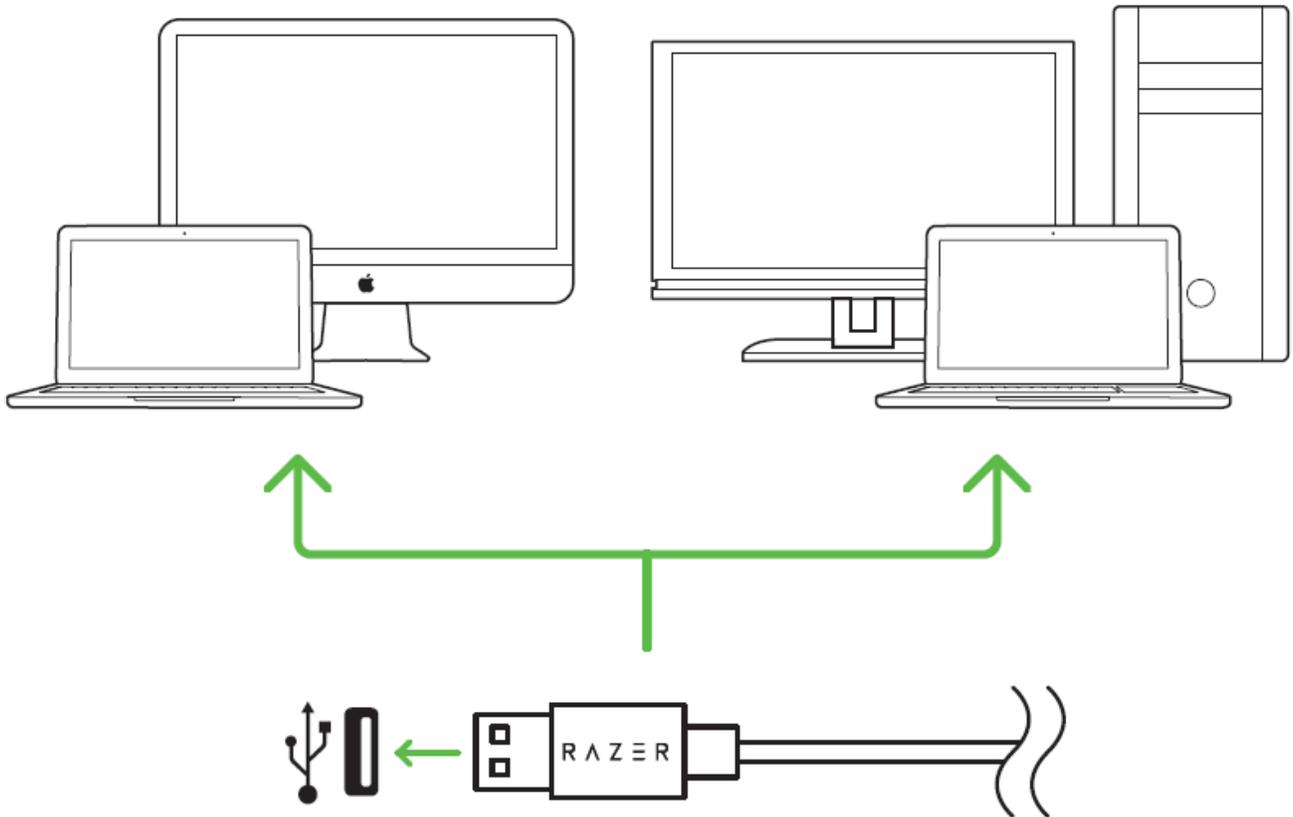
I. 16,000 DPI の 5G 高解像度光学センサー

J. プロファイルインジケータ

K. プロファイルボタン

i 初期設定の DPI ステージは 800、1,800、4,500、9,000、16,000 です。DPI ステージは Razer Synapse または Razer Synapse 3 でカスタマイズ可能です。

5. RAZER LANCEHEAD TOURNAMENT EDITION 用 RAZER SYNAPSE 3/ RAZER SYNAPSE のインストール



手順 1: お使いのパソコンの USB 端子に Razer デバイスを接続します。

手順 2: プロンプトが表示された際に Razer Synapse 3 をインストールするか*、Razer Synapse 3 もしくは Razer Synapse のインストーラーを razerzone.com/software からダウンロードします。

手順 3: Razer ID を作成するか、既存のアカウントで Razer Synapse 3 にログインします。

**Windows 8 以降の場合。*

6. RAZER LANCEHEAD TOURNAMENT EDITION の設定方法

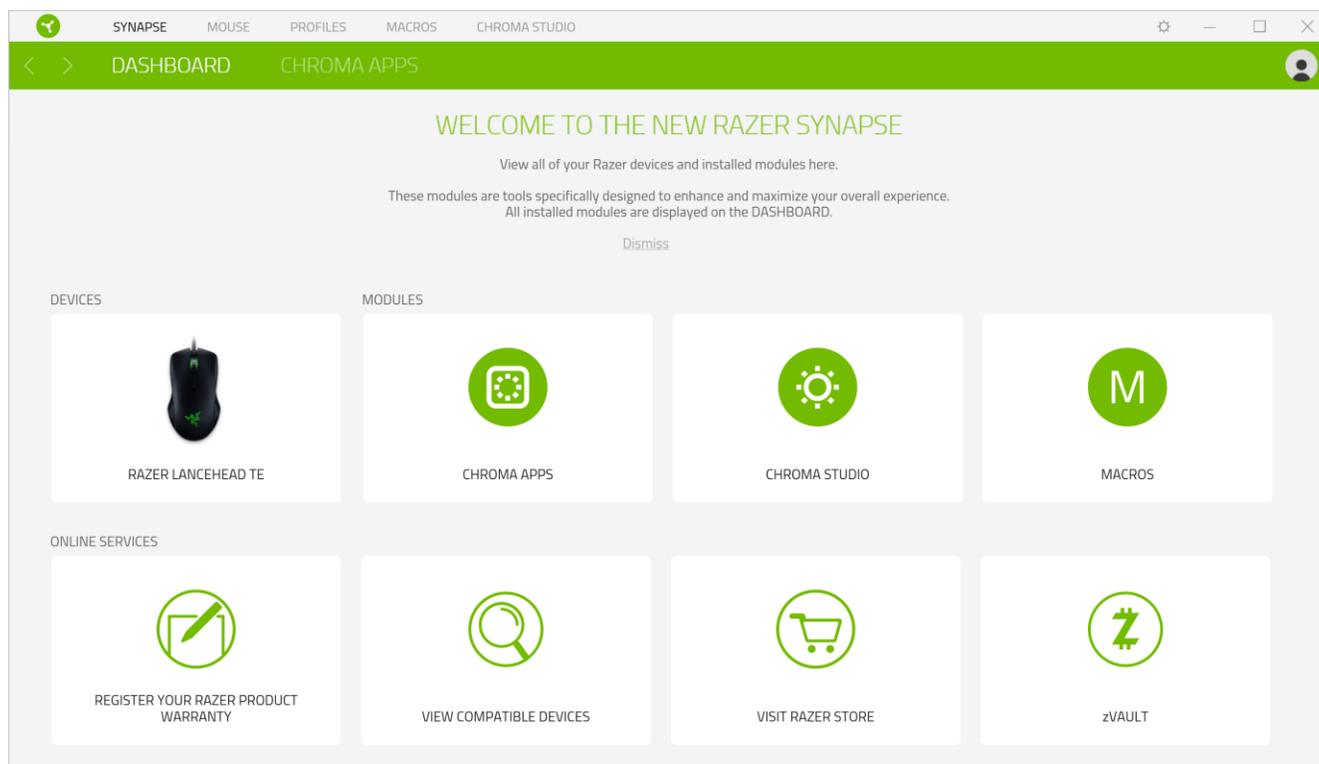
免責事項:ここに記載されている機能を使用するには Razer Synapse 3 にログインしている必要があります。また、これらの機能は現在のソフトウェアバージョンとオペレーティングシステムに基づいて変更される場合があります。

SYNAPSE タブ

Razer Synapse 3 をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブが表示されます。このタブでは [ダッシュボード] と [Chroma アプリ] の二つのサブタブを表示できます。

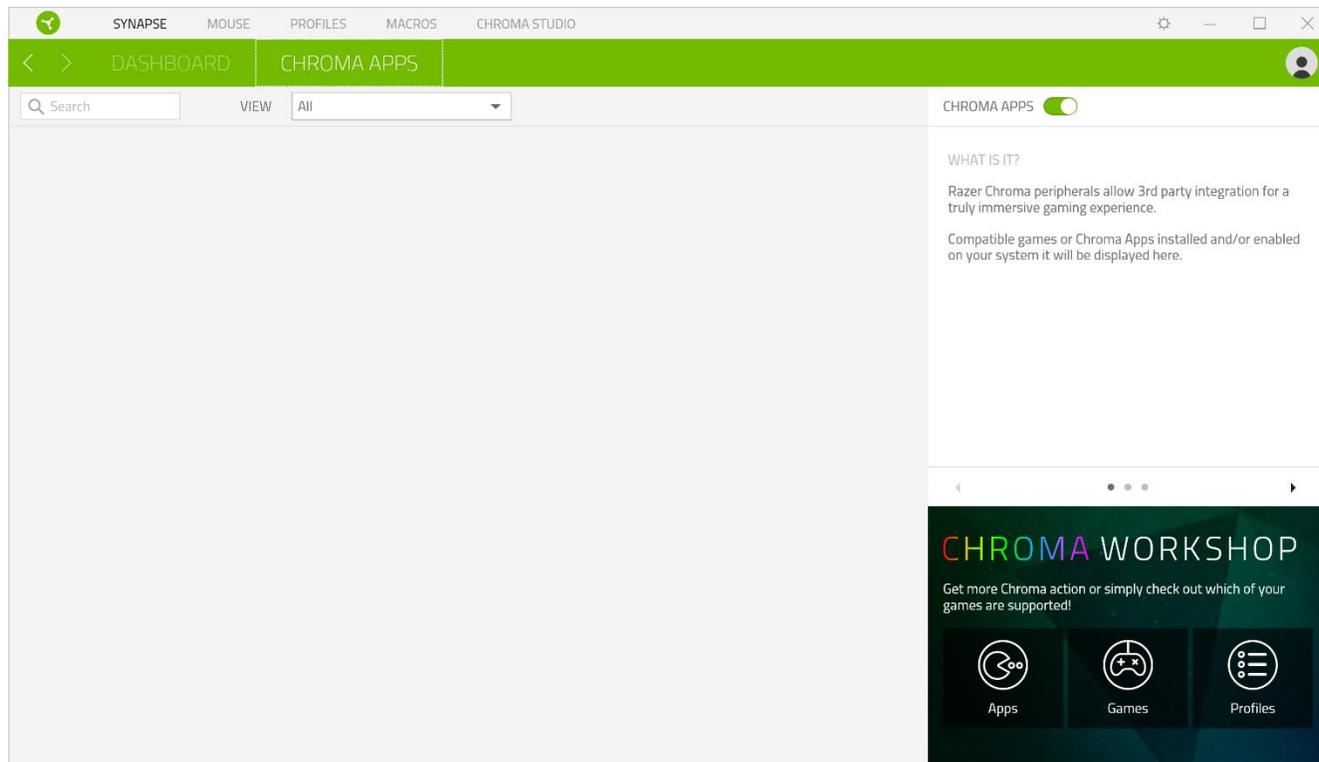
ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse 3 の概要が表示され、お手元の全ての Razer デバイス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



Chroma アプリ

[Chroma アプリ] サブタブではお手元の Razer Chroma 対応周辺機器のサードパーティー製組み込みアプリの有効化・無効化を切り替えられます。また [Chroma アプリ] タブからは Chroma Workshop を開き、そこからサードパーティー製アプリをダウンロードすることも可能です。

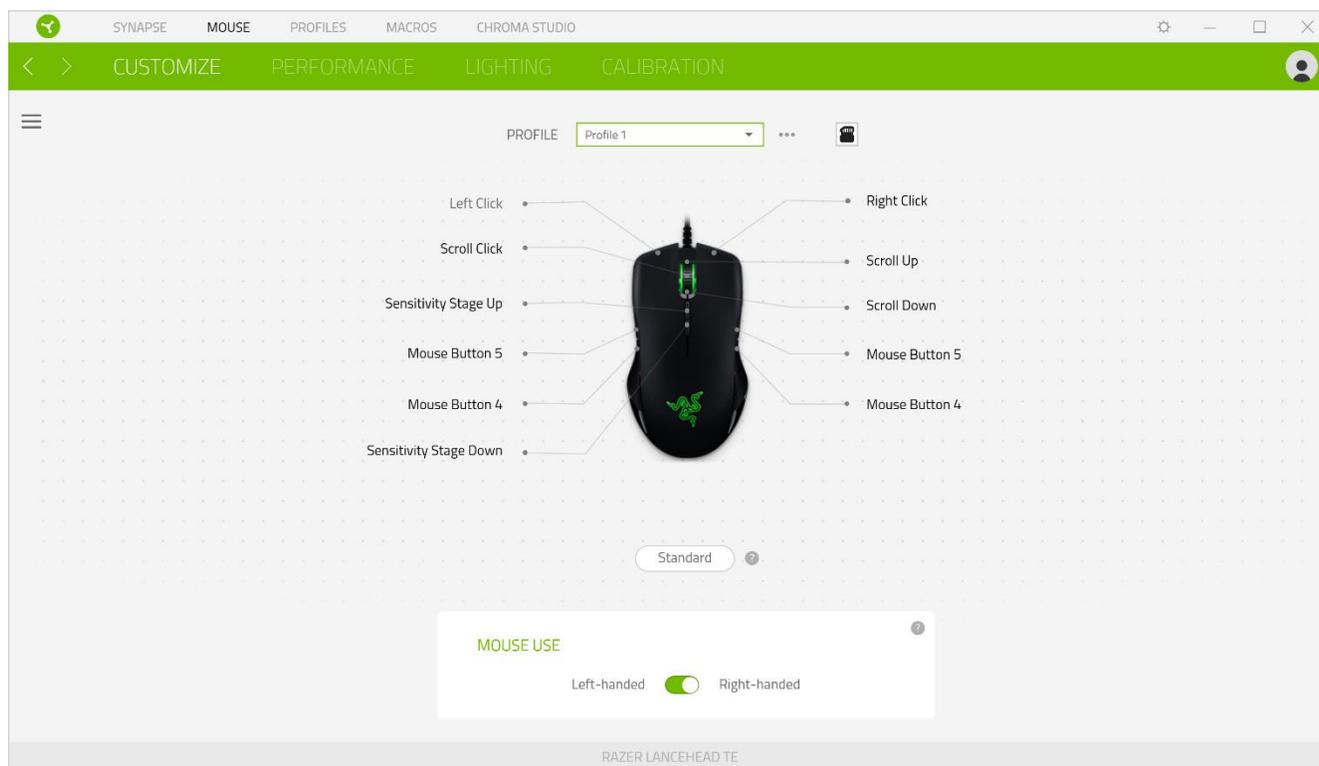


マウス タブ

Razer Lancehead Tournament Edition (TE) のメインタブが [マウス] タブです。ここではデバイスのボタン割り当て、DPI 感度、ライティングなどの各種設定を変更することができます。このタブで加えた変更は自動的にシステム上ならびにクラウドストレージ上に保存されますが、お使いの Razer デバイス上のオンボードメモリーのストレージスロットを開く場合には [保存] ボタン () をクリックして保存したいプロファイルをドラッグ・ドロップする必要があります。

カスタマイズ

[カスタマイズ] サブタブはマウスのボタン割り当てを変更するのに使用します。



プロファイル

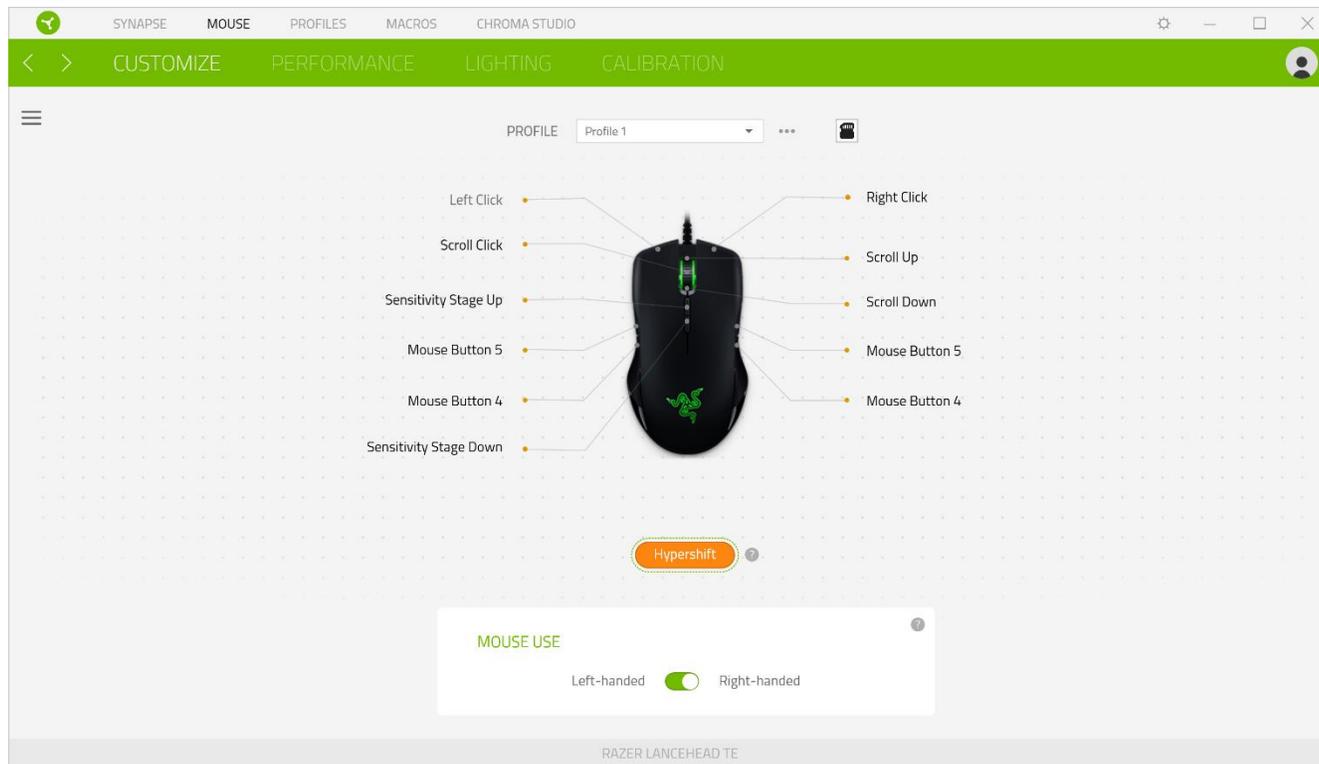
プロファイルはお使いの Razer 周辺機器の設定を維持するためのデータ保存先です。デフォルト設定ではプロファイル名はお使いのシステム名に基づいています。プロファイルの追加、名前変更、複製または削除を行うには [その他] ボタン () を押します。

マウス使用

マウスを左手・右手のユーザーに合わせ、マウスの主な機能ならびに副次的な機能の割り当てを変更できるオプションです。

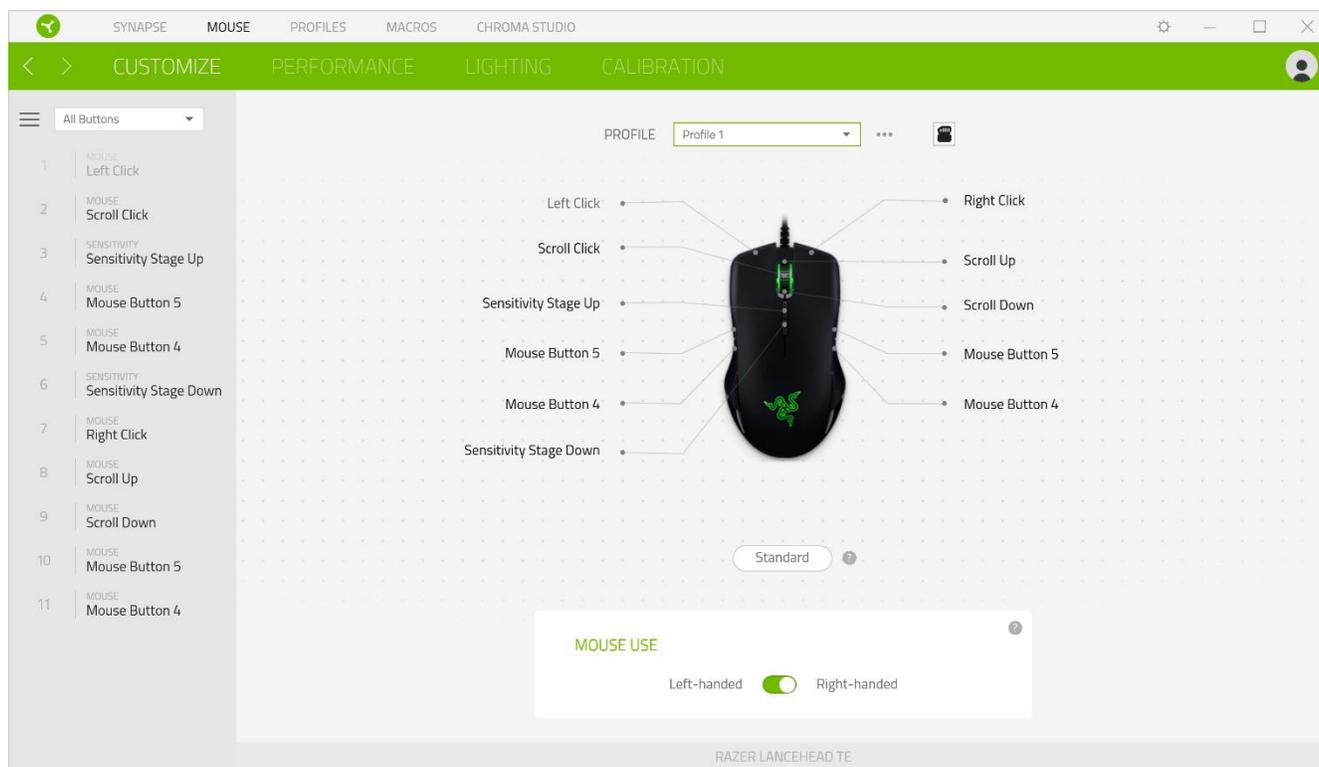
Hypershift

Hypershift モードは、Hypershift キーを押したときに起動する2セット目のボタン割り当てです。デフォルト設定の場合、Hypershift キーは Razer Synapse 3 対応キーボードの FN キーに割り当てられますが、好きなマウスボタンを Hypershift キーとして割り当てすることもできます。

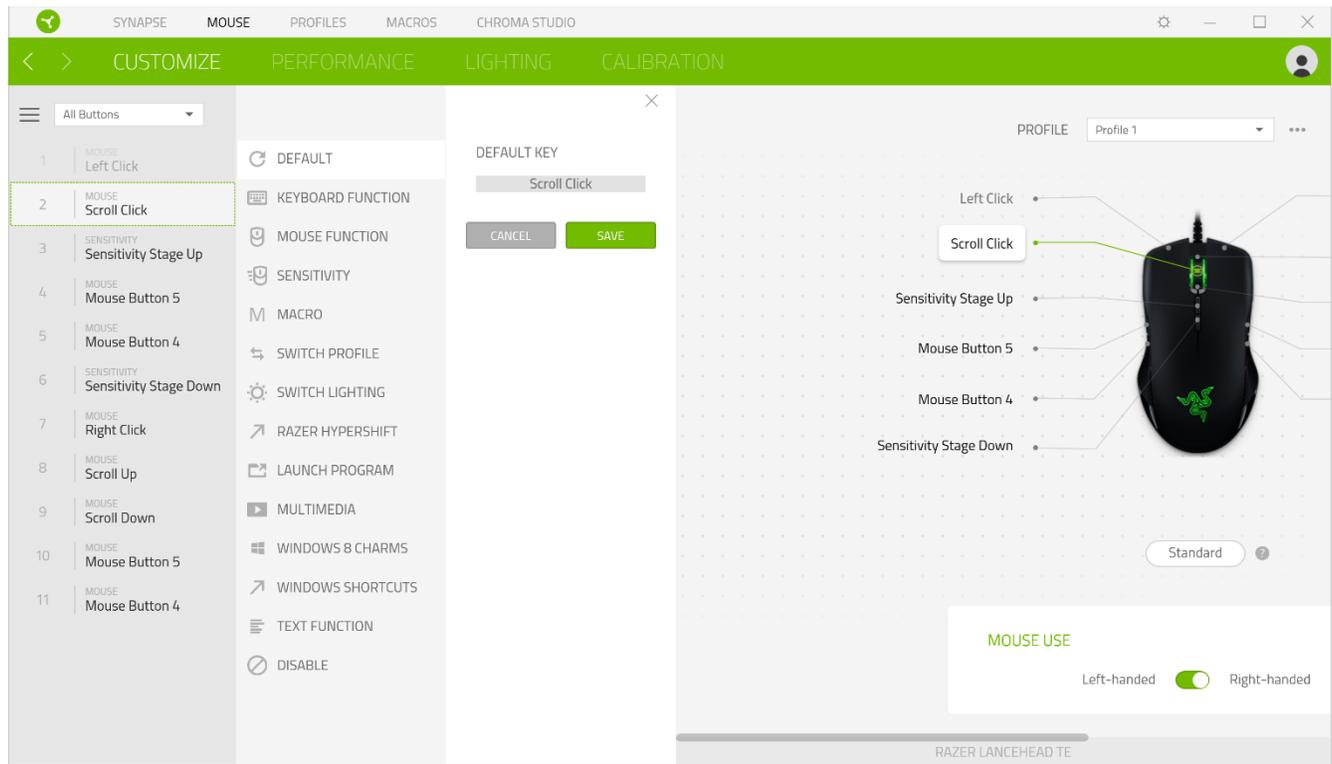


サイドバー

[サイドバー] ボタン (☰) をクリックすると Razer Lancehead TE に現在設定されている全てのボタン割り当てが表示されます。



また [カスタマイズ] タブ内でボタン割り当てを選択することでその割り当てまで設定をスキップすることができます。



ボタン割り当てを選択した後、ボタンの機能を以下のいずれかの機能に変更可能です。

🔄 デフォルト

マウスボタンを元の設定に戻すオプションです。

🗂️ キーボード機能

ボタン割り当てをキーボードの機能に変更するオプションです。またボタンを押し込んでいる間はそのキーボード機能を連射させる「ターボモード」を有効化することもできます。

マウス機能

ボタン割り当てを別のマウスの機能に変更するオプションです。選択できる機能は以下の通りです。

- 左クリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスクリックを行います。
- 右クリック - 割り当てられたボタンを使用して右マウスクリックを行います。
- スクロールクリック - ユニバーサルスクロール機能を有効にします。
- ダブルクリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスボタンをダブルクリックします。
- マウスボタン 4 - 多くのインターネットブラウザで「戻る」コマンドを実行します。
- マウスボタン 5 - 多くのインターネットブラウザで「進む」コマンドを実行します。
- スクロールアップ - 割り当てられたボタンを使用して「スクロールアップ」コマンドを実行します。
- スクロールダウン - 割り当てられたボタンを使用して「スクロールダウン」コマンドを実行します。
- 左スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「左スクロール」コマンドを実行します。
- 右スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「右スクロール」コマンドを実行します。
- スクロールアップ繰り返し - 割り当てられたボタンを押し続けている間、「スクロールアップ」コマンドを実行し続けます。
- スクロールダウン繰り返し - 割り当てられたボタンを押し続けている間、「スクロールダウン」コマンドを実行し続けます。

またボタンを押し込んでいる間は一部のマウス機能を連続してオン・オフさせる「ターボモード」を有効化することもできます。

感度

Razer Lancehead TE の DPI 設定をボタンひとつで操作できる機能です。以下は、感度に関するオプションとその説明です。

- 感度クラッチ – 指定のボタンが押し込まれている間、マウス感度を事前に設定された DPI に変更します。ボタンを放すと元の感度に戻ります。
- 感度ステージアップ – 現在の感度を 1 ステージ上げます。
- 感度ステージダウン – 現在の感度を 1 ステージ下げます。
- On-The-Fly Sensitivity – 指定されたボタンを押してスクロールホイールを上下させることで現在の DPI を上下に変更できます。
- 感度ステージを上げる – 現在の感度ステージを 1 上げます。最大感度ステージに到達した状態でもう一度ボタンを押すとステージ 1 に戻ります。
- 感度ステージを下げる – 現在の感度ステージを 1 下げます。最低感度ステージに到達した状態でもう一度ボタンを押すと最大感度ステージに戻ります。

[感度ステージについての詳細はこちら](#)

M マクロ

「マクロ」は特定のキーストロークとボタン押し込みのシーケンスを事前に記録したものを指し、これを実行すると正確なタイミングでシーケンスを再現します。ボタンの機能をマクロに設定することで、一連のコマンドを簡単に実行することが可能です。[マクロについての詳細はこちら](#)

プロファイルの切り替え

「プロファイルの切り替え」を使えば使用するプロファイルを素早く切り替え、異なるボタン割り当て一式を新たに読み込めます。尚、プロファイルを切り替えると画面上に通知が表示されます。

ライティングを切り替え

「ライティングを切り替え」を使うと現在のライティング効果をカスタマイズされた効果や「LightPac」に楽に切り替えることが可能です。[LightPac についての詳細はこちら](#)

Razer Hypershift

ボタンを Razer Hypershift に設定することで、ボタンが押し込まれている間は Hypershift モードが有効になります。

プログラムの起動

「プログラムの起動」を使うと割り当てたボタンを使ってアプリやウェブサイトを開くことができます。「プログラムの起動」を選択する際は、起動すべき特定のアプリを選択するか、もしくは訪問したいウェブサイトの URL を入力します。

マルチメディア

お使いの Razer デバイスにマルチメディア用操作を割り当てるオプションです。選択できるマルチメディア用操作は以下の通りです。

- 音量ダウン - オーディオ出力を下げます。
- 音量アップ - オーディオ出力を上げます。
- 音量ミュート - オーディオをミュートにします。
- マイク音量アップ - マイクのボリュームを上げます。
- マイク音量ダウン - マイクのボリュームを下げます。
- セルフミュート - マイクをミュートにします。
- すべてミュート - マイクとオーディオ出力をどちらもミュートにします。
- 再生 / 一時停止 - 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。
- 前のトラック - 前のメディアトラックを再生します。
- 次のトラック - 次のメディアトラックを再生します。

Windows 8 チャーム

Windows 8 ショートカット用コマンドをマウスボタンに割り当てるオプションです。詳細は以下にアクセスしてください。<http://windows.microsoft.com/en-us/windows-8/getting-around-tutorial>

↗ Windows ショートカット

Windows OS ショートカット用コマンドをマウスボタンに割り当てるオプションです。詳細は以下にアクセスしてください。<http://support.microsoft.com/kb/126449>

☰ テキスト機能

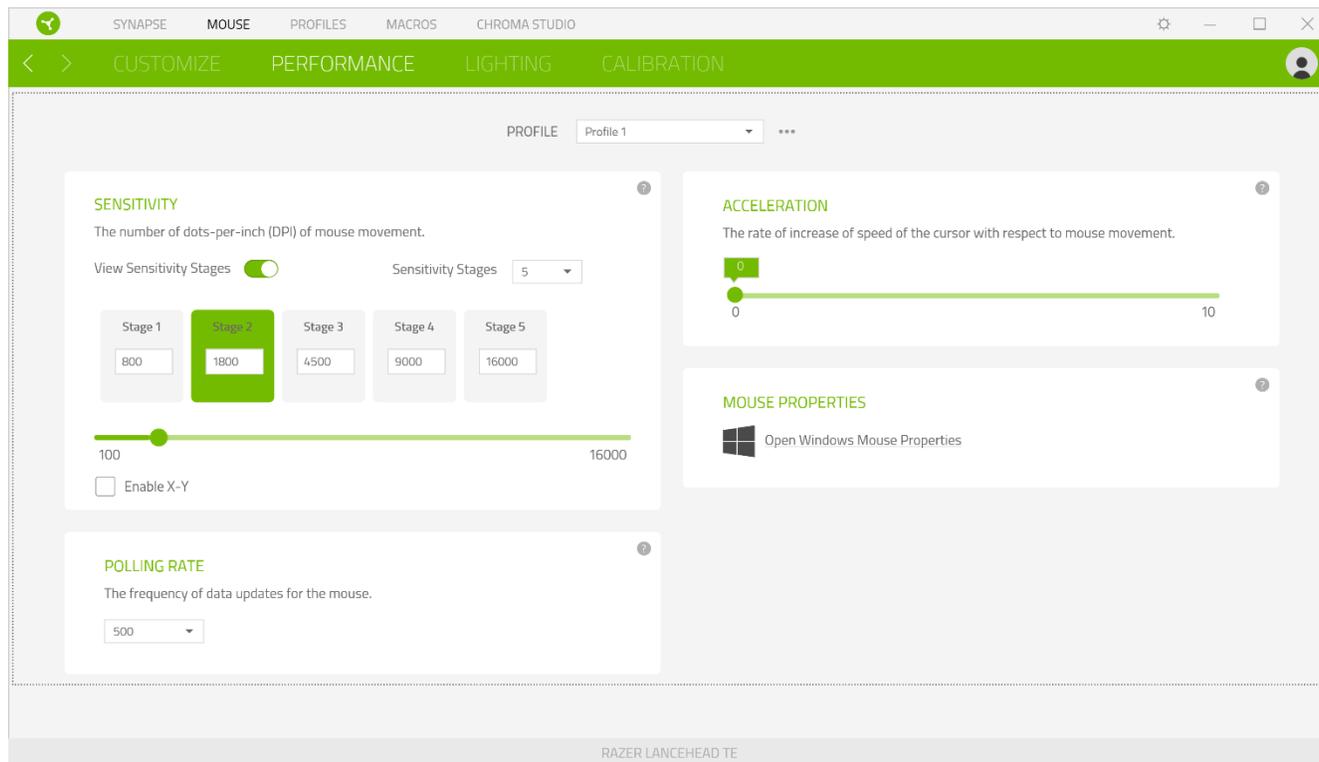
「テキスト機能」は事前に用意したテキストをボタンひとつで記入できます。希望するテキストを該当する欄に書き込んでおけば、割り当てボタンが押される度に同じ文章が書きこまれます。この機能は Unicode を完全サポートしているため、キャラクターマップから選択した特殊記号も入力可能です。

⊘ 無効化

このオプションを選択すると割り当てたキーが使用できなくなります。マウスボタンを使用したくない場合、またはゲームに干渉する場合には [無効] を使用します。

パフォーマンス

[パフォーマンス] サブタブでは感度、加速度、ポーリングレートを変更できます。



以下は、パフォーマンスのオプションとその説明です。

感度

感度はマウスを動かすことで移動するマウスカーソルの距離を指します。DPI の値が高いと同じマウス操作でもカーソルがより遠くへ移動します。

X-Y 軸別の感度設定を有効化

初期値では X 軸 (横)・Y 軸 (縦) とともに同じ感度の値を使用します。[X-Y 軸別の感度設定を有効化] オプションを選択することでそれぞれの軸に異なる感度値を設定することが可能です。

感度ステージを表示

感度ステージとは事前設定された感度の値です。最大 5 つの感度ステージが作成でき、感度ステージアップ/ダウンのボタンを押して順に切り替えていくことができます。このオプションは「X-Y 軸別の感度設定を有効化」との併用が可能です。

加速

加速によりマウスカーソルの移動速度がマウスを動かす素早さに応じて上昇します。加速値が高いほどマウスの加速度が上がっていきます。

ポーリングレート

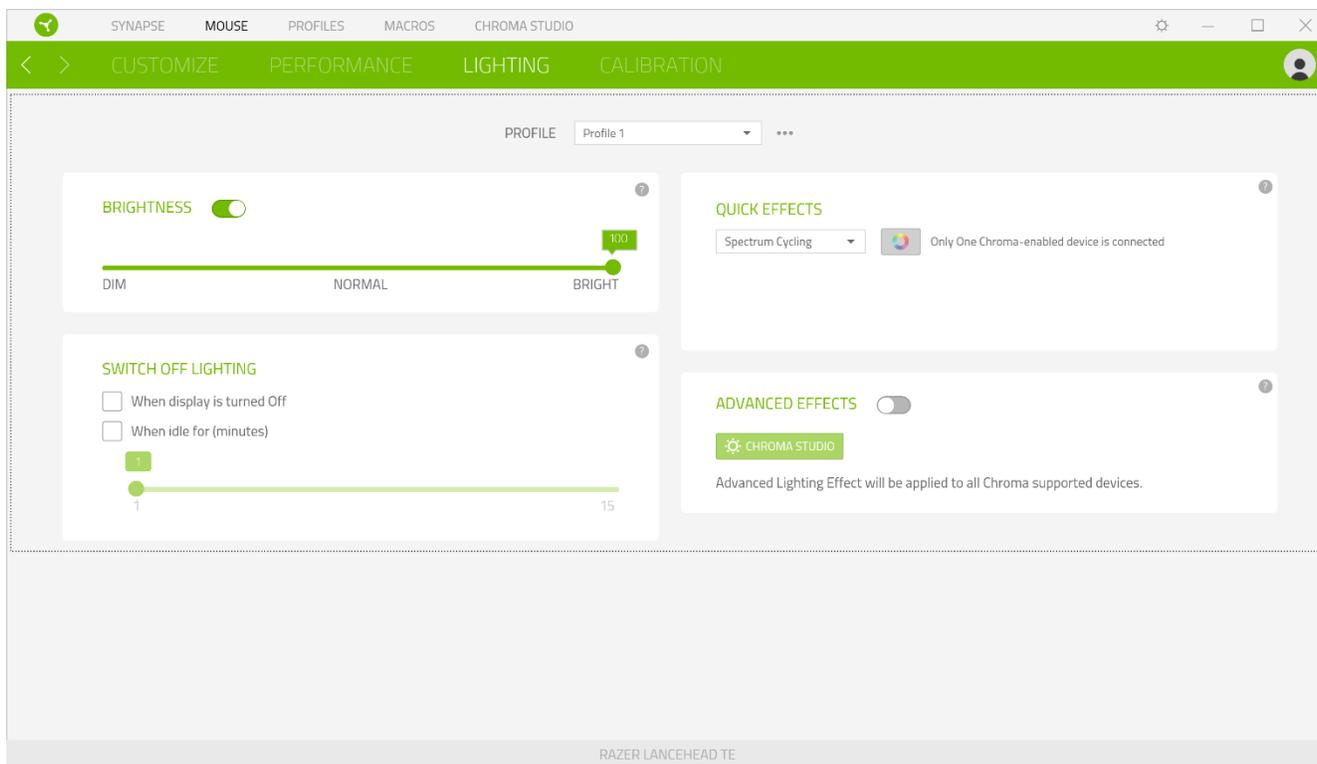
ポーリングレートは数値が高いほどパソコンにマウスの状態に関するデータが頻繁に送られるため、マウスポインターの反応速度が向上します。ドロップダウンメニューで好みのポーリングレートを選択すると、125Hz (8ms)、500Hz (2ms)、そして 1,000Hz (1ms) の間で切り替えることができます。

マウス プロパティ

Windows マウス プロパティにアクセスして Razer Lancehead TE に直接影響する OS 設定を変更できます。

ライティング

[ライティング] サブタブではお使いの Razer デバイスのライティング設定を編集できます。



明るさ

[明るさ] オプションを切り替えて Razer デバイスのライティングをオフにしたり、スライダーを操作して輝度を増減させることができます。

ライティングをオフにする

システム ディスプレイがオフになった際にお使いのデバイスのライティングをオフにしたり、Razer Lancehead TE が一定時間使用されなかった場合に自動的に電源をオフにしたりする節電ツールです。

クイックエフェクト

マウスのライティングには以下のさまざまなクイックエフェクトを選択・適用できます。

	名称	説明	設定方法
	ブリージング	選択した色でライティングはフェードイン/フェードアウトします。	2色まで選択するか、ランダムに設定します。
	リアクティブ	いずれかのマウスボタンをクリックすると LED が点灯します。	LED の色と、LED が点灯し続ける時間の長さを選択します。
	スペクトラム サイクリング	1,680 万色の LED が無制限に切り替わります。	それ以外のカスタマイズは不要です。
	スタティック	選択した色で LED が点灯したままになります	色を選択
	ウェーブ	デフォルトのカラースペクトラムで、選択した方向にライティングがスクロールします	ウェーブの方向は、前から後ろ、後ろから前の 2 パターンを選択します

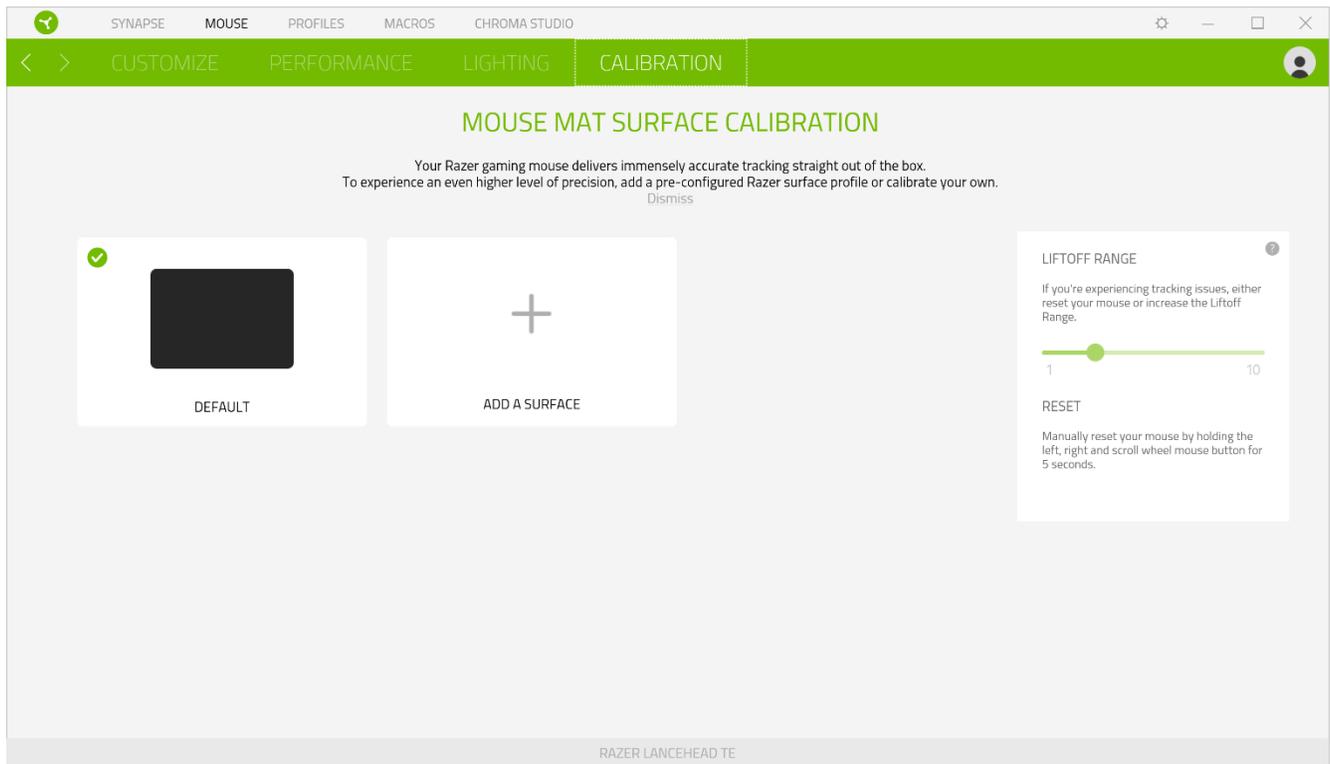
他にも Chroma 対応 Razer デバイスをお持ちの場合、[Chroma 同期] ボタン () をクリックすることでそれらのライティングエフェクトをお使いの Razer デバイスのエフェクトと同期させることができます。

高度なエフェクト

[高度なエフェクト] オプションではお使いの Razer Chroma 対応機器で使用する LightPac を選択できます。また Chroma Studio ボタン ( CHROMA STUDIO) を押してご自分の LightPac を作成することも可能です。[Chroma Studio についての詳細はこちら](#)

キャリブレーション

[キャリブレーション] サブタブではより高いトラッキング性能を得るために Razer Precision Sensor をあらゆる表面に対して最適化することができます。この機能を利用するには「表面を追加」オプションをクリックし、数々の Razer マウスマットを含む一覧の中から選ぶか、お持ちのマウスマットを追加できます。



リフトオフレンジ

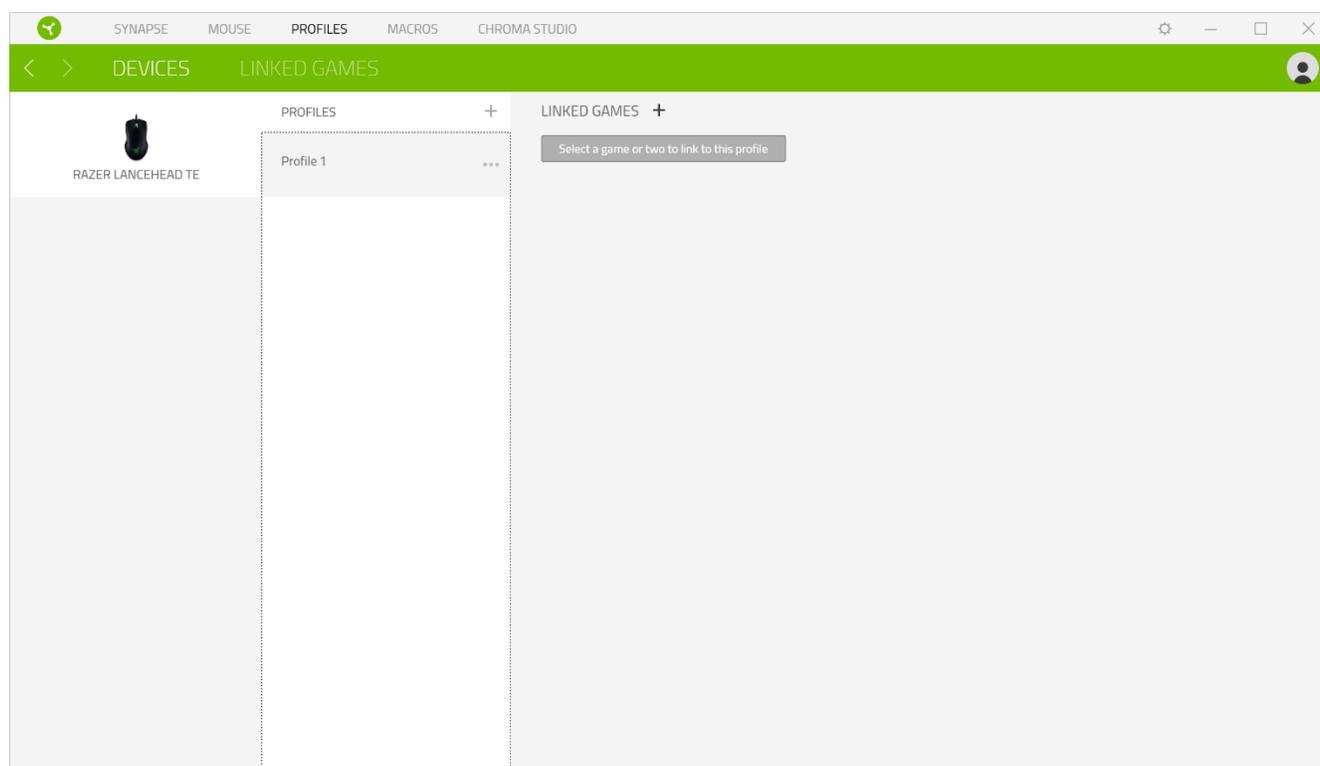
リフトオフレンジを使うと、表面からマウスを持ち上げた際、不要なマウス動作を防ぐために、センサーによるトラッキングが無効化される表面との距離を設定できます。

プロフィール タブ

[プロフィール] タブはお使いの全プロフィールを管理し、ゲームやアプリケーションとリンクさせるために役立ちます。

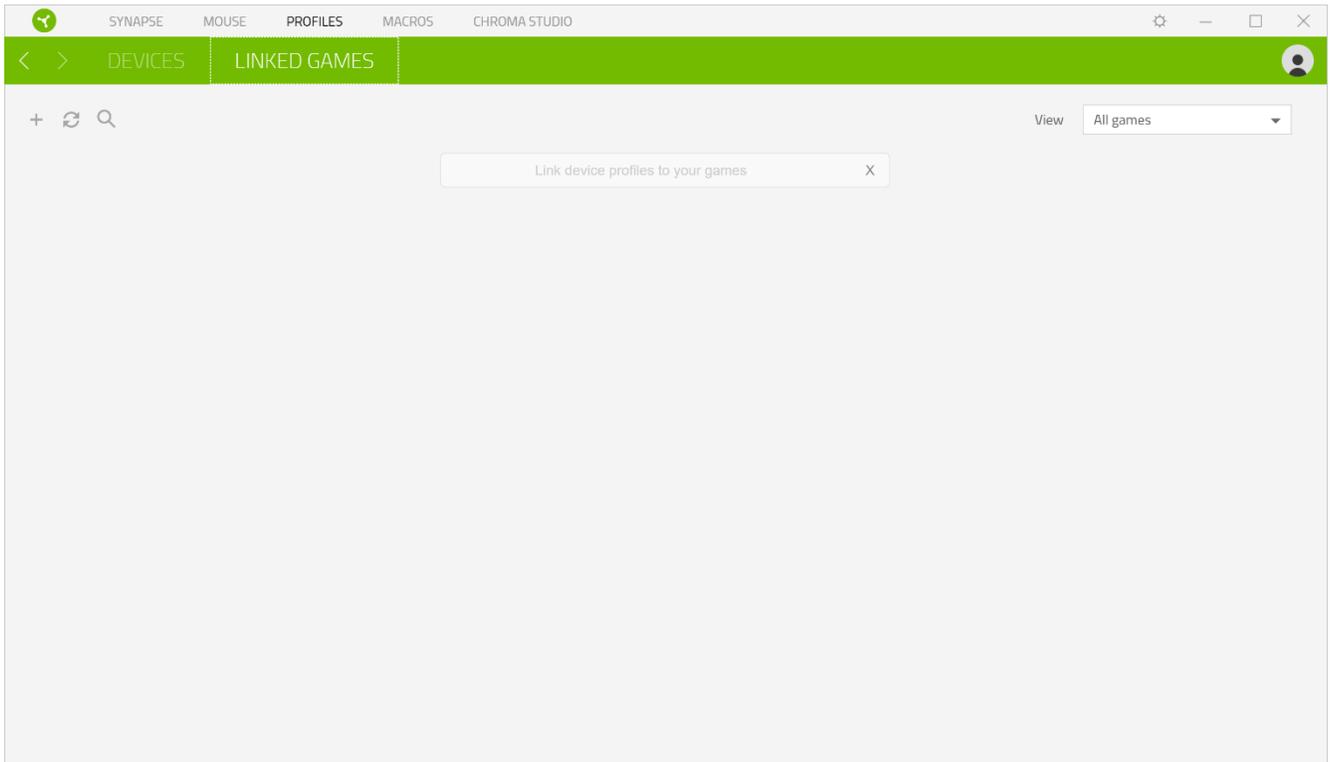
デバイス

[デバイス] サブタブではどの Razer デバイスがどのプロフィールを使用しているかを確認できます。特定のデバイスで新しいプロフィールを作成するには、[追加] ボタン (+) をクリックします。プロフィールの名前変更、複製または削除を行うには [その他] ボタン (⋮) を押します。各プロフィールは、[ゲームをリンク] オプションを使用することで、アプリケーションの実行時に自動的にアクティブ化するように設定できます。



リンクされたゲーム

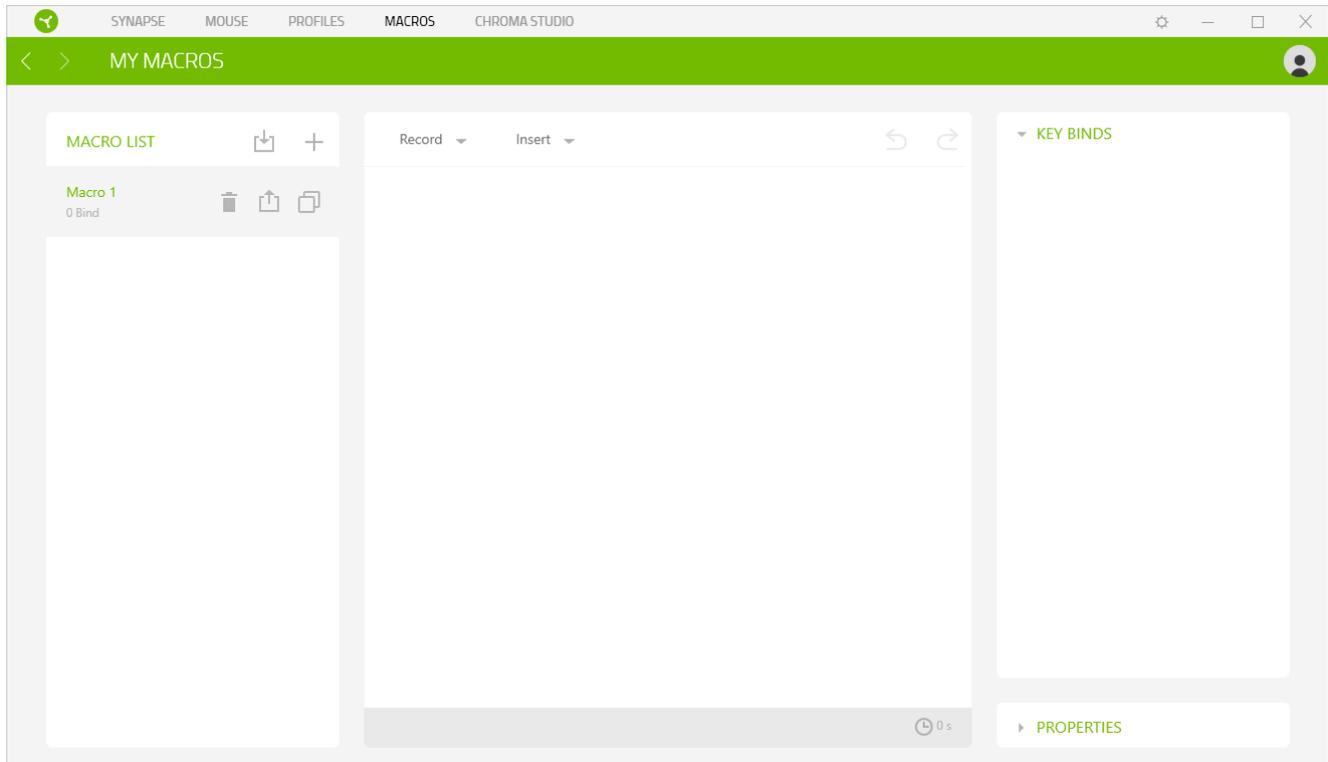
[リンクされたゲーム] サブタブでは、ゲームを追加したり、ゲームとリンク中の周辺機器を表示したり、追加されたゲームを検索したりといった柔軟性の高い機能が利用できます。またゲームをタイトル順、最後のプレイ日時順、最大プレイ時間順で並べ替えることが可能です。追加されたゲームは Razer デバイスにリンクされていなくてもこちらに表示されます。



マクロ タブ

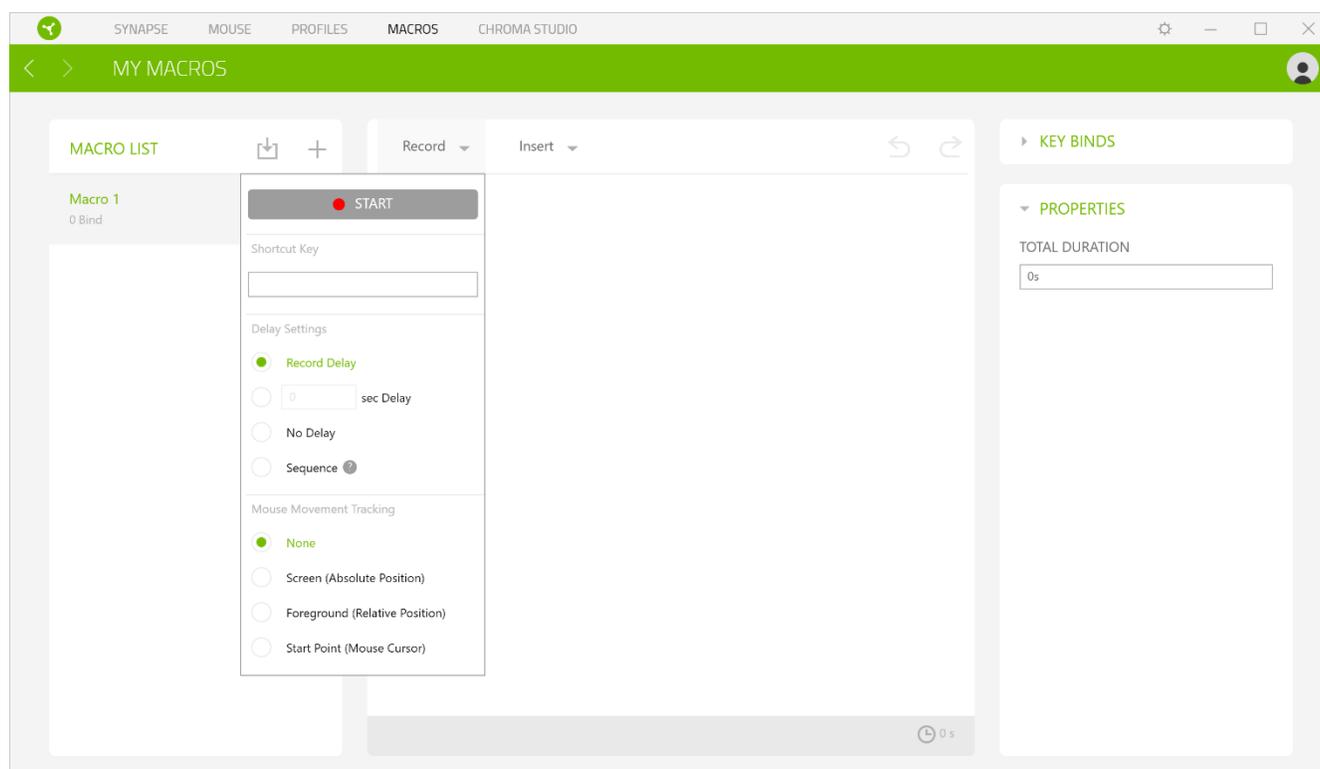
一連の複雑なコマンドを正確に実行する必要がある場合は「マクロ」が便利です。マクロとはキーストロークやボタン押し込み、カーソル動作などを記録したコマンドのことを指します。[マクロ] タブではこれらマクロを作成、編集、管理して、それらをお使いのマウスのボタンに割り当てることができます。

また [インポート] ボタン () と [エクスポート] ボタン () を併用することで他の人とマクロを共有することが可能です。

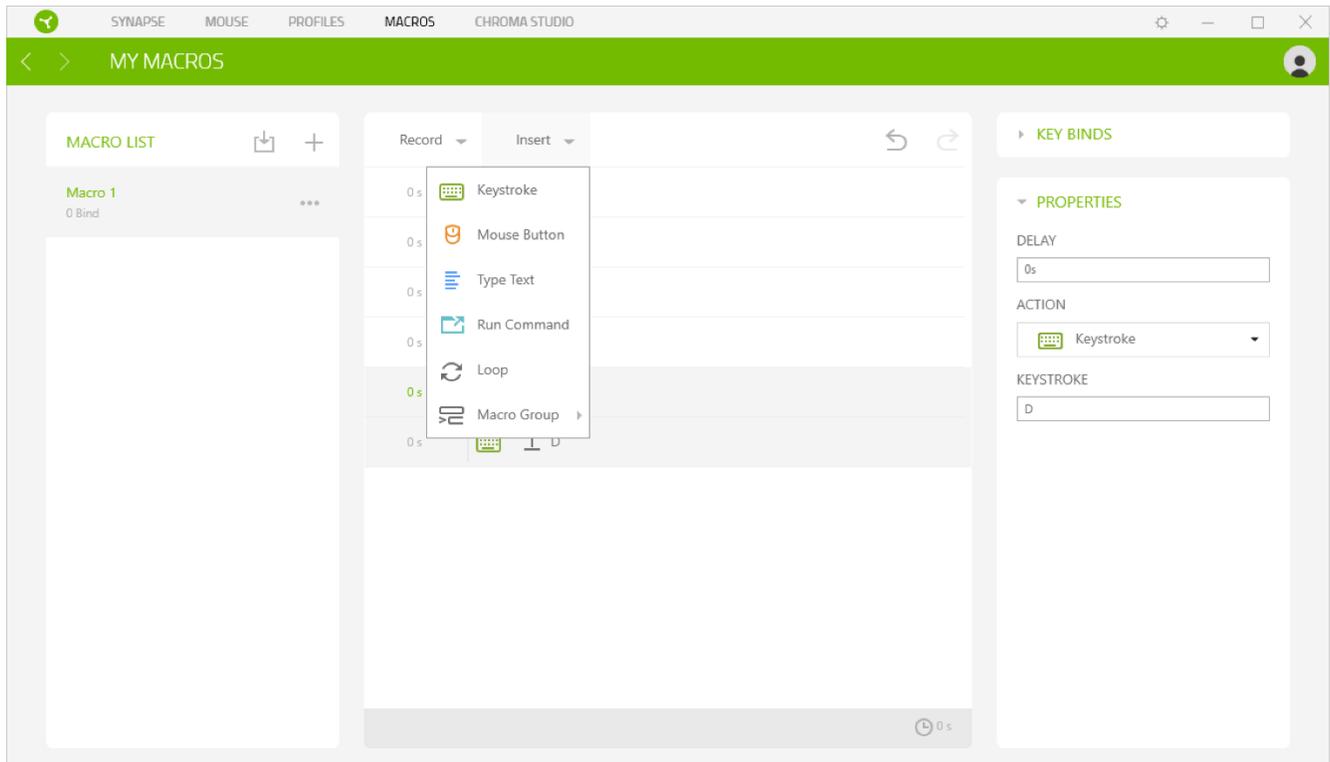


また [マクロ] タブでは、[追加] ボタン () で新しいマクロを作成したり、[ごみ箱] ボタン () で現在のマクロを削除したり、[コピー] ボタン () で現在のマクロを複製したりなどのオプションも利用できます。

マクロを作成するには、コマンドを保存するマクロの名前を選択し、[記録] メニューをクリックします。ショートカットキーの欄ではマクロ起動用のキーもしくはボタンを割り当て、遅延時間を選択し、マウス動作のトラッキングを含めるかどうかを選択します。マクロの設定が完了したら、[開始] ボタン () をクリックします。短いカウントダウンの実行後、あなたのすべてのキーストロークおよびボタン押し込みの動作がマクロ画面上に記録されていきます。マクロ操作の記録が完了したら、[停止] ボタン () をクリックして記録セッションを終了します。



マクロ記録の完了後はマクロ画面上に表示された各コマンドを選択することで、この操作の編集が行えます。キーストロークおよびボタン押し込みはそれぞれ順番に表示され、一番最初のコマンドが画面最上部に配置されます。[挿入]メニューを使うことで、追加のキーストロークやボタン操作、テキスト入力、コマンド実行、特定操作のループ、マクログループ全体等をマクロに加えることが可能です。



キーのバインド

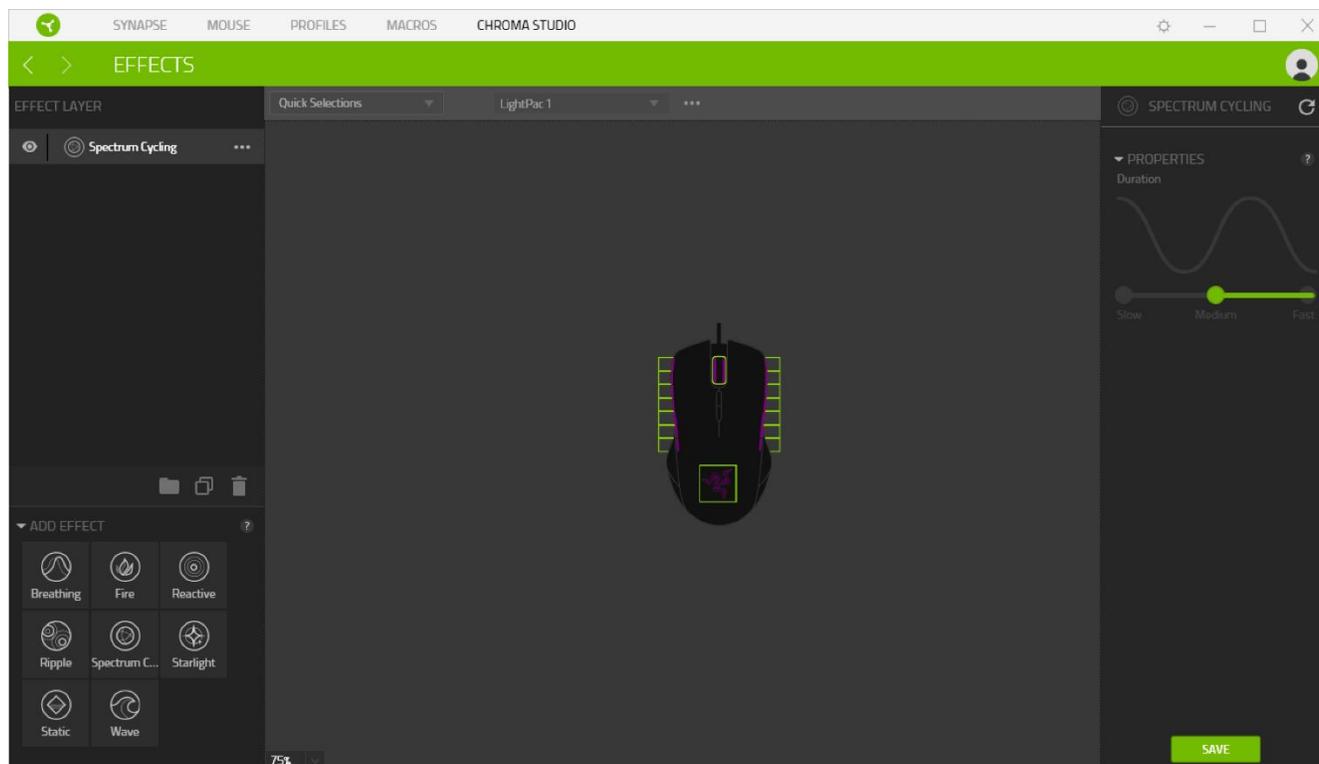
「キーのバインド」オプションは選択中のマクロの起動用ショートカットキーを表示します。

プロパティ

「プロパティ」オプションではコマンドを個別に編集したり、遅延を調整したり、操作を変更したり、マクロの合計実行時間を延長・短縮したりできます。

CHROMA STUDIO タブ

[Chroma Studio] タブでは自分だけの LightPac を作成・編集して、これを Razer Chroma に対応するあらゆるデバイスに適用できます。LightPac の追加、名前変更、複製または削除を行うには [その他] ボタン (●●●) をクリックします。選択中のレイヤーを元の設定に戻すには [リセット] ボタン (🔄) をクリックします。変更を加えたレイヤーを反映および保存するには [保存] ボタン () をクリックします。



クイック選択

[クイック選択] メニューにはお使いの Razer デバイスを簡単にカスタマイズできるように、ライティング箇所のプリセットが用意されています。代わりに特定のエリアを選択することで個別の LED を選択したり、クリック・ドラッグ操作で複数の LED を同時選択することもできます。

効果レイヤー

ライティング効果はレイヤーによる階層上に配置され、この中では最上部のレイヤーが優先されます。[フォルダ] ボタン () で効果レイヤーに LightPac を追加したり、[コピー] ボタン () でレイヤーを複製したり、[ごみ箱] ボタン () ボタンでレイヤーを削除したりできます。一部レイヤーには重複する効果が含まれる場合があるため、レイヤーを特定の順番に配置しなければならない場合があります。

エフェクトの追加

サポートされているクイックエフェクトは全て [エフェクトの追加] オプション内に一覧表示されます。これらをクリックすることでエフェクトレイヤーに挿入することができます。クイックエフェクトは Chroma Studio で編集可能で、プリセット色やプロパティ、再生オプションなどを変更できます。

7.使用上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Lancehead Tournament Edition の使用時における最大限の安全を保証するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

もしデバイスの操作に問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、デバイスを取り外し、Razer ホットラインに連絡をするか、razersupport.com までサポートをご依頼ください。どのような状況でも、ご自身で修理を試みないでください。

デバイスを分解(保証の適用外になります)したり、問題のある状態で操作したりすることは絶対にしないでください。

デバイスが、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。デバイスは指定した温度範囲である 0°C (32°F) から 40°C (104°F) 以内でのみ操作してください。この範囲外の温度で操作した場合、適温範囲に温度が安定するまでデバイスを取り外して、電源をオフにしておきます。

快適性

調査によれば、長時間の同じ動きの繰り返し、パソコン周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の障害につながる可能性があることが分かっています。以下は、怪我を予防し、Razer Lancehead Tournament Edition を最も快適に操作するためのガイドラインです。

- キーボードとモニタを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にキーボードに届くようにします。
- 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘と同じか、肘よりも低い位置になるようにします。
- 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
- ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けます。
- 手首を堅い面に長時間のせないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートします。

- ゲーム中の繰り返しや、厄介な操作を最小限にするためにお好みのゲーミングスタイルにキーボードのキーをカスタマイズします。
- 長時間同じ姿勢で座っていないようにします。立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をします。

マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的に不快適さを感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと使用

Razer Lancehead Tournament Edition を最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、汚れの蓄積を避けるため、デバイスをコンピューターから取り外して、柔らかな布や綿棒などを使って清掃することを推奨します。石鹼や刺激の強い洗浄剤は使わないでください。

最適な動きやコントロールを得るには、Razer の最高のマウスパッドの使用が推奨されます。特定のパッドは、底部に過剰な磨耗を生じさせることもあり、定期的な手入れや、最終的には交換が必要となってしまうます。

Razer Lancehead Tournament Edition のセンサーは、Razer のマウスパッドで最適に働くように「調整」されています。これは Razer Lancehead Tournament Edition のセンサーに対して広範囲にわたる試験を行い、Razer のマウスパッドであれば最適な読み取りおよびトラッキング性能が得られることを意味します。

8.法的権利

著作権および知的財産権情報

©2017 Razer Inc. All rights reserved. Razer、トリプルヘッドスネークのロゴ、Razer ロゴ、「For Gamers. By Gamers.」、および「Powered by Razer Chroma」ロゴは、米国内またはその他の国の Razer Inc. および/または関連企業の商標または登録商標です。その他すべての登録商標および商標名はそれぞれの企業の所有物であり、本書で言及されるその他の企業および製品名はそれぞれの企業の商標の場合があります。

Windows および Windows ロゴは、Microsoft グループ企業各社の商標です。

Mac OS、Mac、および Mac のロゴは、米国およびその他の国で登録されている Apple, Inc. の商標または登録商標です。

Razer Inc. (「Razer」) は、本ガイドに記載されている製品に関する著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を(登録、未登録に関わらず)所有している可能性があります。本ガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、またはその他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Lancehead Tournament Edition 製品 (「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、かかる違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、[razerzone.com/warranty](https://www.razerzone.com/warranty) を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷にも責任を負いません。いかなる場合も、Razer の債務は、製品の小売購入額を超えないものとします。

一般

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとし、本契約内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は(その条項が無効あるいは法的強制力がない限り)無効となり除外と見なされますが、残りの条項のいずれも無効になることはありません。Razer は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。